

子ども達が学校の放課後をもっと自由に使えるように。

現在は安全管理の責任が強まり、昔みたいに「放課後は自由に運動場で」という遊び方は難しくなっています。安直に「放課後、学校で遊ばせてあげて」と要望したところで、先生の負担が増えてしまい、それでは本末転倒。つまり安全管理の体制を確りと整備できるかがポイントになります。

安全管理をしたうえで放課後を開放するとすれば、学童保育（あおぞら）か子ども元気広場を活用するがもっとも現実的です。ただ言うは易く行うは難し。この二つはサービスの性格が全く異なるので、簡単に実現できるものではありません。たとえば、学童は利用料金制で、管理上の指導員も賃金が発生しています。一方で元気広場は地域のボランティア、児童の安全管理という重い責任を押し付ける体制ではありません。

しかし、この両者の性格をうまく分担させ「放課後は毎日学校で自由に遊べる環境」を整備したのが箕面市です。先日、学校現場も見学させていただいたところ、「自由に遊べる環境」だけでなく、元教員が勉強を教える「学びの場」として先行的な取り組みをおこなっていました。現在、市内全小学校の放課後の現状を直接現地に赴いて調査中です。なにが課題で、どのように克服すべきか、確りと精査したうえで放課後のリスクを「成長できる場」へと変えてまいります。

公園のトイレ、あの程度の衛生状態を保つのに約150万円/年。もっと有効的な活用があるはずです。

市内で18か所ある公園のトイレの清掃委託料に年間約150万円が支出されています。私は「あの程度の衛生状態その金額は勿体ない」と追及し、機能集約をはかるよう提案しました。

たとえば、18か所の公園トイレを各小学校区に1つに縮小させ、清掃等の管理を地域の自治会の方々に委託をし、公園の見守りも兼ねてもらい、その時間帯は子ども達が公園で安全に遊べるような「地域との交流をはかる公園」へと整備。そして、その団体の資金源も増え、地域の活性化に役立つ150万円へと変わります。

機能集約することで、地域に清掃管理を委託できること、子ども達にとって安全な公園が小学校区にひとつ生まれること、受託した団体の資金源が増えること、この一石三鳥にもなるような活用にかえるべきと提案しました。少なくとも、現在の公園のトイレのような衛生状態のまま、年間150万円を支払い続けるのは余りにも勿体ないと考えます。

現状

設置数：市内18カ所
維持経費：年間約150万円
清掃委託先：民間事業者

機能集約化

畑中案

設置数：市内7カ所（各小学校区）
維持経費：年間約150万円
清掃委託先：地域団体
新たな機能：子どもの安全な遊び場確保

高齢者が住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるためには、「安心な生活」の保障が欠かせません。

住み慣れた自宅や地域で暮らしてもらうために「地域包括ケア」の導入が2025年を目途に進められていますが、いまの自治体では「お年寄りが一人で安心して暮らす環境」がまだまだ不十分。高石市内において、緊急時に迅速に対応する緊急通報システムの設置率も年々減少しており、広報、周知の徹底不足を指摘しました。

また、緊急通報システムよりも安価で実現可能で家族との繋がりも持続できる「高齢者安否確認サービス」の導入も具体的な事例を挙げて提案しました。国の制度設計をただ待つのではなく、知恵を絞って今できることを着実に進めていかねばなりません。

交通死亡事故ゼロの自治体を目指して。

生徒児童の登下校時、遊戯中、高齢者の横断中など、新聞やテレビなどで交通事故死のニュースが連日、報道されています。本当にやりきれない痛ましい事故。市道を管理する自治体として、交通死亡事故ゼロを積極的に目指すことの必要性を訴えました。

高石市の約8倍以上の面積である和泉市では、2年前から警察・行政・市民がスクラムを組んで「交通事故をなくす運動」を展開し、平成24年の9月27日から本誌発刊日（※平成26年10月29日）まで交通死亡事故を1件も発生させていません。

昨年、高石市は市内51カ所の通学路の安全整備を実施しましたが、今後は運転者に意識啓発するソフト面の整備が求められます。

市政報告会 あなたの声を直にお聞かせください。

「自分の声が市政を良くした。」
そう思ってもらえれば政治家への信頼も良くなるんじゃないか。上記のような高石市への指摘や提案は、私のそんな「政治の信頼を取り戻す」という思いによって、みなさんのお声から生まれたものばかり。そんな機会を右記のとおりで用意させていただきます。どうぞ、ご近所お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。

- 11/24 (月) 10:00~12:00 @中央公民館
加茂 1-5-7 072-265-6422
- 11/30 (日) 10:00~12:00 @パンセ羽衣
羽衣 1-11-22 072-265-3227
- 11/30 (日) 19:00~21:00 @デーズドーム
千代田 4-5-25 072-263-3317

■ 1981年1月15日生。高石小、高南中、桃山学院高校、近畿大学を卒業、カンボジアでの体験、政治家インターンを経て現状に危機感を覚え、政治の道を志す。「未来にツケを回さない」をモットーに、財政から教育まであらゆる分野において数十年先を見据えた政治姿勢を貫く。 ■ 党派「高志会」 ■ 高石市羽衣3丁目4-16 ■ 好きな言葉「知行合一」 ■ tel: 072-263-0522 / fax: 072-350-0857 / mail: gavhattan@hotmail.com ■ ホームページにて日進月歩のバックナンバー、政策などいろいろな記事を綴っております。Facebook もやっておりますのでお気軽にお友達申請して下さい。詳しくは「畑中政昭」で検索。

※回答を希望される方はご住所・ご連絡先を必ずご記入ください。

市政に対するご意見ご質問、畑中へのお叱り、励ましの言葉... 何でも構いませんのでお気軽にご記入ください。

ご住所	〒		
お名前			
電話番号	年齢	歳	
回答希望	畑中からの回答を（希望する・希望しない）		